

晴嵐館報

丁酉（ひのととり） 壽春



丁酉の年、新年明けましておめでとうございます。健やかに新年をお迎えのことと存じます。今年もよろしく願いいたします。

昨年末の12月21日、中央教育審議会の答申案が松野文部科学大臣に提出されました。新しい学習指導要領の告示も間近となっています。その中で、書写書道教育に関することとして、小中学校の書写教育が、引き続き高等学校の国語授業で扱われるようになり、「書写能力」の育成と「文字文化」への理解を深めることが盛り込まれていくようです。高校では平成34年度から学年進行で実施されることになるようです。まだまだ先のこととはいえ、書写書道教育が学校教育の中だけでなく、実社会の中でもさらに普及発展していくことを願います。

晴嵐館でも、書写書道教育が手本を見てまねて書くだけの作業ではなく、「考える書写書道」、そして、点画の組み立てだけを正しく整えて書くだけに留まらず、筆勢や強弱抑揚など豊かな表現を大切にするものの必要性を、公募作品展の開催を通じて推し進めてきています。ご指導に当たられる先生方も、この点を学校教育に先駆けて実践していただけると有り難いと思います。

展示室では、3月22日まで企画展示「大池晴嵐の書～中国古代漢籍作品Ⅱ」を開催しています。また、3月24日からは特別展示「郷土の書家Ⅲ」を開催します。是非とも肉筆を間近にご覧ください。

2月には「中道書き初め展」と「書きぞめフォトコンテスト作品展」、3月には教室作品展、師範証授与式、文房四宝講習会、錬成会を開催いたします。是非ご参加ください。

平成24年に受けた寄付金控除の証明は、5年間の有効期間が今年の6月となっています。更新の手

続きを進めていますので、引き続き安心してご寄付いただけます。ご寄附いただいております皆様方には篤くお礼申し上げます。晴嵐館の維持運営は、寄附金と維持会費によります。何卒ご賛同下さいませよう今後ともよろしく願い申し上げます。

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示室
- 中道書き初め展（併催 書き初めフォトコンテスト）
- 教室作品展
- 師範証授与式
- 文房四宝講習会
- 春季錬成会
- 受験相談会
- 教室（研究会）
- 作品研究会
- 書道催事支援事業
- 図書資料の貸出・閲覧
- 錬心講堂の利用
- 硬筆かな用紙
- 展覧会お出かけガイド

事業報告

- 師範選抜書展
- 秋季錬成会
- 書道教育講習会
- 秋季師範試験合格者
- 寄附者リスト

- 寄附金募集
- 会員募集

ご案内

晴嵐館展示室

企画展示

「大池晴嵐の書～中国古代漢籍作品Ⅱ」
3月22日まで 木曜休館 観覧料300円
晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。

春季特別展示「郷土の書家Ⅲ」

3月24日～4月5日 木曜休館
観覧料300円
青山楓谷、伊賀五峰、小川南流、梶田東崖、神谷葵水、

高木大宇、田中七艸、渡辺碧洋ら、郷土の書家作品をご覧ください。

中道書き初め展

書き初めを通じて、書道文化の普及と書写書道教育の発展に寄与するとともに、優れた作品・生徒を顕彰し、学生の書道技能ならびに指導者の指導技術向上をはかります。

会期 2月4日(土) 午前10時～午後4時
会場 江南市民文化会館(名鉄江南駅下車東)
表彰式 2月4日午後2時から 於同会館

書きぞめフォトコンテスト

入賞作品展示

2月4日(土) 午前10時～午後4時
江南市民文化会館

教室作品展

教室における学習成果を発表し、書道を愛好する一般市民に作品を公開することで、書道教育・書道芸術の向上をはかります。

日時 3月17日(金) 午後1時～5時
18日(土) 午前10時～午後4時
会場 江南市民文化会館 1階展示室
展示作品 漢字・かな・篆刻・こども学生書道

師範証授与式

日時 3月20日(月・祝) 午前10時
会場 晴嵐館 錬心講堂
本年度は漢字部10名、かな部1名、硬筆部1名の方が新しく師範に合格されました。師範証授与式のあと、新師範のご紹介をいたします。

文房四宝講習会

筆・墨・硯・紙などの書道用具や、書写書道全般にわたる実用的理論的な専門知識を得ることにより、書道を愛好する者のレベルアップをはかります。

日時 3月20日(月・祝) 午前10時半～12時
会場 晴嵐館 錬心講堂
タイトル 印の押し方、落款の書き方
講師 日展準会員 岡野楠亭先生
会費 無料
内容 書作品の最後の仕上げは落款と押印です。作品をよく見せるための印の押し方、落款の書き方、雅印や印肉の手入れのし方を説明していただきます。
参加申込 2月28日まで どなたでも聴講できます

毛筆・硬筆 春季錬成会

春期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。

日時 3月20日(月・祝)
硬筆・毛筆 午後1時～3時
会場 晴嵐館 錬心講堂
会費 3,000円(硬筆・毛筆ともに受講可)
用具 硬筆 ペン・ボールペン一式
毛筆 書道用具一式

参加申込 2月28日まで
☆毛筆の条幅は、作品を持参してください。
☆午前の「文房四宝講習会」にも参加される方で弁当ご希望の方は、申し込みと同時に申し出てください。

受験相談会

検定試験受験についてのご質問などをお伺いします。ご遠慮なくご相談ください。

日時 3月20日(月・祝)
午後1時～3時
場所 晴嵐館 錬心講堂
相談料無料

教室案内(毛筆研究)

毎月第1・3・4土曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)
初心者から手ほどき 検定試験、展覧会作品の指導もいたします。
定員 15名(現在余裕あります)
指導 大池青岑氏
受講料 4000円/月(展示室観覧料含む)

教室案内(篆刻研究)

毎月第3月曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)
印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。
定員 15名(現在余裕あります)
講師 岡野楠亭氏(日展準会員)
受講料 3000円/月(展示室観覧料含む)

謙慎書道展 作品研究会

謙慎展出品作品を2～3点お持ち寄りください。
1月8日(日)、29日(日)
午前11時～12時
1月31日までに新規出品申し込みが必要です。晴嵐館までお申し出ください。

書道催事支援事業

地域における書道催事に対し、公益財団法人晴嵐館後援名義使用・晴嵐館賞賞状交付・催事案内公告等をおこないます。地域団体・グループの書道展覧会、個展、書道イベント等の催事を支援します。

1. 催事の各種印刷物への「後援公益財団法人晴嵐館」名義使用
2. 晴嵐館賞の賞状交付
3. 催事案内として内容を機関誌および晴嵐館ホームページに掲載
4. その他・・・詳しくはお尋ねください

図書資料の貸出・閲覧

中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周辺の様々な図書文献約4000冊、映像資料等を、一般の図書館と同様に貸出します。館内での閲覧もできます。書道に関心のある方ならどなたでもご利用になれます。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

錬心講堂の利用

書道に関する研究会等の集会などにご利用ください。

収容人員 約40名まで

利用料金 1000円/時

詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

硬筆かな用紙のご案内

硬筆規定用紙のうち、一般部A課題のかな用として、かな用紙(ケイ線なし)があります。ご利用ください。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

展覧会お出かけガイド

「日展 東海展」

愛知県美術館

1月25日～2月12日 月曜休館

前売チケットあります 一般800円、学生500円(〒80円)晴嵐館までお申し込みください。

作品鑑賞会(2月1日 午後2時45分から)・・・大池青岑氏が書の作品解説をします。

「現代書道20人展」

松坂屋美術館(名古屋 矢場町)

2月25日～3月5日

**愛知県美術館
ゴッホとゴーギャン展**

1月3日～3月20日 月曜休館
前売チケットあります 一般1300円(〒80円)晴嵐館までお申し込みください。

名古屋市美術館

永青文庫 日本画の名品

1月14日～2月26日 月曜休館

徳川美術館

企画展 美しきかな

1月4日～2月5日 月曜休館

名古屋市営バス・名鉄バス「徳川園新出来」下車

古川美術館・分館 為三郎記念館

「BOKUFUの書

～長谷川牧風と金子鷗亭を中心に～

1月2日～3月5日 月曜休館

名古屋市営地下鉄「池下」下車

道風記念館

館蔵品展「墨色のあじわい」

2月5日まで 月曜休館

館蔵品展「書の魅力」

2月8日から4月16日まで 月曜休館

(電車) JR中央線 勝川駅下車、タクシー10分

(車) 名二環上り線は松河戸 IC から3分、下り線は小幡 IC から5分

事業報告

第41回 師範選抜書展

平成28年9月6～11日

出品者【新師範】梅村豊洲、川崎尚華、清須翠峰、千田京華、蔦皓月、野村繁子、波多野遊華、堀渕桂花、森口紅葉(以上9名)【委員】阿島春雪、大池青岑、大池龍子、倉田朝華、寺田小華、浪打靄舟、新田双桃(以上7名)【師範】赤星白峰、磯貝雨香、伊藤香草、伊藤秀英、上野一華、梅本千寿、江口清翠、大野草露、加藤紅陽、金澤秀鴛、岸栖龍、木納桃舟、進士香苑、杉浦弘子、鈴木翠泉、多気靖岱、手塚翠光、中川剛碩、長束香翠、南部幸泉、新家峰石、橋詰清香、林慈恵、廣瀬花汀、藤原明美、松岡華泉、松田幽翠、松原映翠、水野香葉、宮耀華、宮地清華、山内香霖、山本映月、山本紬衣、山本翠舟、油井恵子(以上36名)(敬称略)

秋季書芸中道・硬筆中道錬成会

平成28年9月9日

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品

制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかりました。参加者 9 名

書道教育講習会

平成 28 年 9 月 9 日

「かな作品の書き方」

講師 日展会友 清水春蘭氏

大字・小字かな、連綿の法、散らしの構成法などを学びました。参加者 7 名

28 年度秋季 師範合格者

下記 6 名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者として、芸術活動、後進の指導にさらにご活躍されますよう願います。

【毛筆漢字】石崎恵秋、入江有里、鈴木希代美、藤葉香玲、溝口彩華【硬筆】安田加奈（敬称略）

寄附者リスト（寄附順）

28 年 1 月 1 日～12 月 31 日まで

渡邊京子様、鈴木郁子様、中井治泉様、松島似巖様、梅村豊洲様、土屋桂華様、浪打靄舟様、南部幸泉様、奥坂董径様、磯貝朱宝様、長谷川鸞卿様、牧原政子様、松島似巖様、山田茂美様、藤葉香玲様、高津径花様、師範（120 名）様

この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附規定にございますように、3 分の 1 以上は公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

第 5 期寄附金募集

晴嵐館本館手洗い、展示室壁面を改修します。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで
 ※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。
 詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。

平成 28 年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額 1 口 12,000 円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
 - 賛助員会費、年額 1 口 10,000 円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）
- ※会費の 3 分の 1 以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

（事業）第 4 条この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業
- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

名誉顧問（敬称略）

大池廣、豆子甲水之

特別維持員（敬称略）

江良昭雄

役員名簿（◎＝代表理事 ○＝業務執行理事）

評議員	大池圭子	佐藤孝憲	佐分力夫
	田島毓堂	野木森雅郁	長谷川正則
	波多野美也	牧野圭佑	森 邦明
	安田文吉	山田茂美	
理事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監事	片山泰宏	山内康男	

晴嵐館情報 QR コード



ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。



〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木 22 番地

TEL 0587-56-3170 FAX 0587-22-8790

E メール museiran@ybb.ne.jp

ホームページ www.geocities.jp/museiran